



Cisco Meeting Server Web アプリケーション

重要事項

バージョン 3.7

2023年3月16日

目次

マニュアルの変更履歴	3
1 はじめに	1
1.1 Expressway ユーザに関する重要事項	1
2 Cisco Meeting Server Web アプリの新機能	2
2.1 会議中に参加者の画面にロゴを表示する	2
2.2 会議で共有されるコンテンツのネットワーク情報を表示する	3
2.3 Web アプリ会議中のビデオよりも音声とコンテンツ共有の自動優先順位付け	4
2.4 Web アプリ会議に参加するためのデフォルトの方法	5
2.5 仮想背景とぼかしの強化	6
2.6 アクセシビリティの向上	7
3 Web アプリの使用	8
4 テスト済のブラウザバージョン	9
iOS 13 以降および macOS 10.15 以降を使用しているユーザに関する重要事項	9
MacOS 10.15 以降の Chrome 上での画面共有に関する重要事項	10
Safari ブラウザのアクセシビリティ設定に関する重要事項	10
Microsoft Edge のグループポリシー設定に関する重要な注意事項	10
5 バグ検索ツール	11
5.1 解決済みの問題	11
5.2 未解決の問題	11
6 製品マニュアル	13
付録 A : アプリケーションの機能の比較	14
アクセシビリティ通知	19
Cisco の法的情報	20
シスコの商標	23

変更履歴

以下はドキュメントに加えられた最近の変更です。

表 1 : 変更の概要

改訂日	変更
2023 年 3 月 16 日	3.7 の最初のリリース

1 はじめに

Cisco Meeting Server Web アプリ (Web アプリ) は、ユーザが会議 (音声とビデオ) に参加し、画面の表示情報を共有できる、Cisco Meeting Server 用のブラウザベースのクライアントです。

WebRTC 用 Cisco ミーティングアプリケーションは、Cisco Meeting Server バージョン 3.0 以降で削除されます。WebRTC 用 Cisco ミーティングアプリケーションの代わりに、Cisco Meeting Server Web アプリケーションを使用する必要があります。詳細については、Cisco Meeting Server のリリースノートを参照してください。

注：デスクトップ版、iOS 版、WebRTC 版の Cisco ミーティングアプリケーションは Cisco Meeting Server バージョン 3.0 以降サポートされなくなりました。

このマニュアルでは、Cisco Meeting Server Web アプリのこのリリースでの新機能、変更、解決済みの問題、および未解決の問題について説明します。Cisco Meeting Server に関する詳細については、[『Cisco Meeting Server リリースノート』](#)を参照してください。

1.1 Expressway ユーザに関する重要事項

Cisco Meeting Server Web アプリケーションバージョン 3.0 以降は、Expressway バージョン X12.6 との併用がサポートされています。それ以前のバージョンの Expressway はサポートされていません。

注：コールキャパシティの詳細については、『Cisco Meeting Server のリリースノート』を参照してください。

2 Cisco Meeting Server Web アプリケーションの新機能

Web アプリソフトウェアのこのバージョンでは、以下の新機能と変更が導入されています。

- ・ [会議中に参加者の画面にロゴを表示する](#)
- ・ [会議で共有されるコンテンツのネットワーク情報を表示する](#)
- ・ [Web アプリ会議中にビデオよりも音声とコンテンツ共有の自動優先順位付け](#)
- ・ [Web アプリへのデフォルトの参加方法](#)
- ・ [仮想背景とぼかしの機能強化](#)
- ・ [アクセシビリティの向上](#)

2.1 会議中に参加者の画面にロゴを表示する

バージョン 3.7 から、Web アプリでは参加者の画面にロゴを表示します。組織は、この機能をブランドディングの目的で使用して、会議中に参加者の画面にロゴを表示できます。

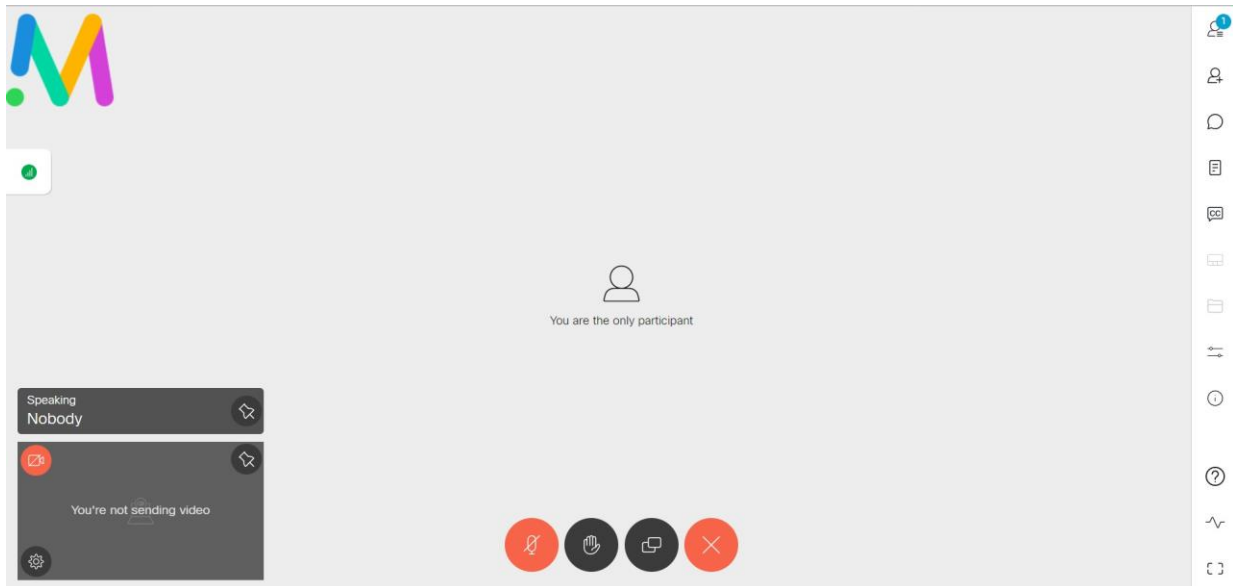
ロゴは、Meeting Server にアップロードおよび設定されます。管理者は、参加者の画面の特定の位置に表示されるようにロゴを構成し、Web アプリはそれに応じてそれらをレンダリングします。Web アプリは、ロゴの追加または変更をサポートしていません。Meeting Server で定義されている位置に応じて、参加者の画面の次の位置にロゴが表示されます。

- ・ 左上
- ・ 左下
- ・ 右上
- ・ 右下

「左上」または「左下」の位置を選択して、ロゴが参加者数、Web アプリまたは SIP 画面の右側にある記録アイコンを覆わないようにします。

注：


- ・ ロゴ画像が Meeting Server にアップロードされていないか、カスタマイズライセンスがアップロードされていない場合 アクティブにすると、ロゴはレイアウトにレンダリングされません。
 - ・ この機能は、Web アプリと SIP エンドポイントでサポートされています。
-



ロゴは、カスタムレイアウトおよび標準レイアウトでレンダリングできます。ユーザが画面レイアウトを切り替えても、レンダリングされるロゴの位置は同じままです。


Web アプリのウィンドウのサイズを変更しても、ロゴの解像度には影響しません。Web アプリは、Meeting Server にアップロードおよび構成されたとおりに、ロゴを元のサイズと位置でレンダリングします。ただし、ロゴのサイズと解像度は、参加者/エンドポイントの画面解像度によって決まります。

注：

- ・ ポップアウトされたプレゼンテーションのウィンドウ  にロゴは表示されません。
- ・ コンテンツを共有している間、Web アプリのロゴの位置は、Meeting Server で構成されたままになります。ただし、ロゴは SIP エンドポイントのビデオペインに表示されます。

2.2 会議で共有されるコンテンツのネットワーク情報を表示する

バージョン 3.6 では、Web アプリ会議中でのネットワーク統計の表示が導入されました。ネットワーク統計により、Web アプリの参加者は、会議中にネットワーク、音声、またはビデオの問題が発生しているかどうかを判断できます。

バージョン 3.7 では、この機能が強化され、機能が向上しています。Web アプリは、会議中に共有されたコンテンツのネットワーク統計を表示するようになりました。進行中の音声、ビデオおよびコンテンツ共有のメトリクスは  [通話情報 (Call information)] > [メディアヘルス統計 (Media Health Statistics)] に表示されます。

Media Health Statistics

Mute notification

You are having the full meeting experience

	Send (kbps)	Receive (kbps)
--	----------------	-------------------

Audio Metrics

Jitter	10	4
Latency	30	30
Packet Loss	0%	0%
Codec Negotiated		

Video Metrics

Latency	30	30
Jitter	10	4
Packet Loss	0%	0%
Video Resolution	6	10
Frames Per sec	80	80

Content Share Metrics

Latency	30	30
Jitter	10	4
Packet Loss	0%	0%
Video Resolution	6	10
Frames Per sec	80	80




注：ネットワークの正常性インジケータとメディアやコンテンツ共有の統計は、Web アプリの参加者にのみ表示されます。SIP 参加者はこれを表示できません。

2.3 Web アプリ会議中にビデオよりも音声とコンテンツ共有の自動優先順位付け

バージョン 3.6 では、会議中のネットワークパフォーマンスについて Web アプリの参加者に通知するネットワーク インジケータ アイコンが導入されました。バージョン 3.7 以降、Web アプリはネットワークの正常性を監視し、ビデオとコンテンツの共有をオフ/オンにする自動アクションを実行して、不安定なネットワークのすべてのシナリオで最高のユーザーエクスペリエンスを確保します。

Web アプリは、不安定なネットワークのすべてのシナリオで、コンテンツ共有とビデオよりも音声を優先します。たとえば、会議中のネットワーク接続が悪い場合、Web アプリはビデオを自動的にオフにします。ネットワークの劣化が続くと、コンテンツ共有はオフになります。Web アプリは常にビデオよりもコンテンツ共有よりも音声を優先するため、すべてのシナリオで音声を保持しながら、ビデオをオフにしてからコンテンツ共有をオフにします。

ネットワークの正常性は、以下に示すように、ジッターとパケット損失のメトリクス値に基づいています。

統計アイコン	メトリクス値	ヘルス (Health)	ヘルスメッセージ/通知
	ジッター値は 30 ms 未満および パケットロスは 5% 未満	Good	完全な会議エクスペリエンスを得ています。
		Poor/Bad から Good へ	完全な会議エクスペリエンスを得ています。 ビデオをオンにすることができます。
	ジッター値： 30 ms ~ 100 ms または パケットロスは 5% ~ 15%	Poor	問題によって、会議のエクスペリエンスが制限されている可能性があります。
	ジッター値が 100 ms より大きい、または パケットロスが 15% を超えている	Bad	会議のエクスペリエンスが制限されています。ビデオは無効になっており、現在は音声のみのモードになっています。

ネットワークが改善されると、Web アプリはコンテンツ共有とビデオを同じ優先順位で復元します。ビデオをオフ/オンにするアクションを実行する前に、Web アプリはネットワークのヘルスステータスを監視して、45 秒間、Good、Poor、または Bad の安定した状態にあることを確認します。

ただし、プライバシーを考慮して、Web アプリは参加者のビデオ（ビデオを送信）を自動的にオンにすることはありませんが、ビデオをオンにするように通知します。参加者は、ネットワークが良好なときにビデオを有効に戻すことができます。

会議が音声のみまたはプレゼンテーションのみのモードの場合、Web アプリはアクションを実行しません。ただし、Web アプリはネットワークの状態について定期的に参加者に通知します。参加者がネットワークの正常性ステータスの通知を見たくない場合は、**[通知をミュート**

(Mute notifications)] チェックボックスを  **[通話情報 (Call information)] > [メディアヘルス統計 (Media Health Statistics)]** からオンにして、通知をミュートできます。

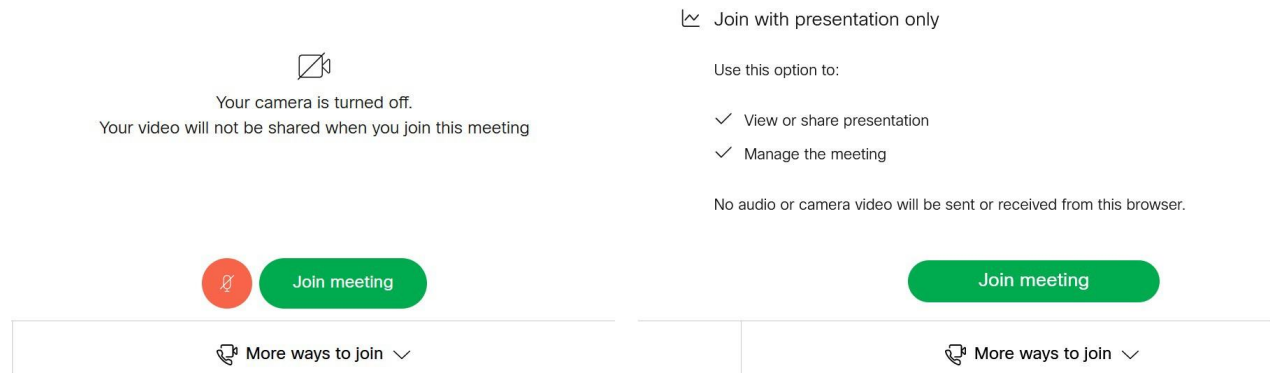
注：自動優先順位付けは Web アプリでのみサポートされており、デフォルトで有効になっています。この機能を無効にするには、Cisco Meeting Server 管理者に連絡してください。

2.4 Web アプリ会議に参加するためのデフォルトの方法

以前のバージョンの Web アプリでは、ユーザが会議に参加するための既定の方法は、音声とビデオモードでした。バージョン 3.7 から、デフォルトの参加方法を **音声とビデオ (Audio and video)** または **プレゼンテーションのみ (Presentation only)** のモードに構成できます。

システム管理者は、会議リンクを使用してゲストユーザとして、または **[参加 (Join)]** ボタンを使用してスペースメンバーとして、会議に参加できる各ユーザに対して、Meeting Server でデフォルトの参加方法を設定します。したがって、参加者の Web アプリ参加ページは、**音声とビデオ** または **プレゼンテーションのみのモード** にデフォルト設定されます。デフォルトの参加方法が Meeting Server で設定されていない場合、**参加がデフォルトで音声とビデオ** になります。Web アプリは、構成の設定または変更をサポートしていません。

デフォルトの参加方法は、さまざまなアクセスレベルで参加者ごとに設定できます。ただし、参加者は、Web アプリの参加オプション画面の[その他の参加方法 (More ways to join)] にリストされているオプションを選択することで、構成された参加方法をオーバーライドできます。参加者は、会議中ではなく、会議に参加する前に参加方法を変更できます。



注：デフォルトの参加方法は、Web アプリの参加者に対してのみ構成できます。ダイヤルインオプションは構成できません。

会議中に行われた API の構成変更は、すでに Web アプリ会議に参加している参加者には反映されません。

2.5 仮想背景とぼかしの機能強化

仮想背景機能を使用すると、Web アプリの参加者は利用可能な事前設定された背景の 1 つを使用して会議中の背景を変更できます。バージョン 3.7 では、管理者はカスタム背景画像を Meeting Server にアップロードできます。会議の参加者は、管理者がアップロードしたカスタム背景を適用できます。

注：

- ・ 会議で機能が有効になっている場合、カスタム背景が会議に表示されます。サーバーと管理者は、Meeting Server に画像をアップロードしました。
- ・ Web アプリの参加者は、Web アプリとの間で独自のカスタム背景画像をアップロードできません。

さらに、バージョン 3.7 では、Microsoft Edge ブラウザでのぼかし機能と仮想背景機能のサポートが導入されています。

オペレーティングシステム	ブラウザ
Windows	Google Chrome、Mozilla Firefox、Microsoft Edge
macOS	Google Chrome、Mozilla Firefox、Microsoft Edge

2.6 アクセシビリティの向上

バージョン 3.7 では、Web アプリは次のアクセシビリティの改善をサポートしています。

- ・ ユーザは、キーボードの上下の矢印キーを使用して、チャットパネルのチャット間を移動できるようになりました。

3 アプリの使用

Web アプリケーションでは、スペースで音声とビデオを使用してミーティングに参加することができます。ミーティングで画面またはプレゼンテーションを共有することもできます。スペースに対するメンバーの追加または削除を実行できます。また、組織内外のユーザをミーティングに招待することもできます。

注：スペースとは、ユーザのグループがミーティングのためにいつでも使用できる永続的な仮想会議室です。詳細については、Web アプリケーションのオンラインヘルプまたはユーザガイドを参照してください。

デスクトップ、モバイル デバイス、またはタブレットで、サポートされている任意のブラウザから Web アプリケーションを使用できます。詳細については、「[ブラウザの一覧](#)」をご確認ください。

Web アプリケーションを使用する詳細な手順については、Cisco Meeting Server Web アプリケーションのオンライン ヘルプまたはユーザ ガイドを参照してください。

必要に応じて、次のいずれかのオプションを選択できます。

- Web アプリケーションにサインイン：Web アプリケーションにサインインして、ミーティングへの参加、メンバーになっているすべてのスペースのリストの表示、参加方法の表示を行えるほか、招待の詳細情報をコピーしてミーティングに招待することができます。適切なアクセス権限を持っている場合は、事前設定済みのテンプレートを使用してスペースを作成し、スペースを編集または削除することができます。
- ミーティングに参加：ミーティングに招待された場合は、このオプションを使用します。招待には、ミーティング ID、パスコード（任意）またはビデオアドレス（URI）などの詳細情報を含める必要があります。
- ミーティングをスケジュールする - 会議をスケジュールするには、ホームページで [会議をスケジュール] をクリックします。名前を入力し、会議に使用するスペースを選択します。会議は、1つのインスタンスでスケジュールすることも、毎日、毎週、または毎月繰り返すようにスケジュールすることもできます。選択したスペースのすべてのメンバーを追加するか、選択した参加者を追加して、会議の役割を構成できます。

4 テスト済みのブラウザバージョン

表 1 に、特定のバージョンの Web アプリケーションのリリース時に Web アプリケーションについてテストされたブラウザの一覧を示します。

ブラウザの最新バージョンを使用することを常に推奨します。

注： Google Chrome や Mozilla Firefox などの特定のブラウザは、最新バージョンに自動的に更新されることに注意してください。次の表は、Cisco Meeting Server のバージョンの正式リリース時にテストされたバージョンのブラウザを示しています。これは、以前のバージョンのブラウザでは、この特定のリリースをテストしていないことを意味します。

弊社では、すべてのブラウザの最新の公開バージョンに対して、Cisco Meeting Server の各メジャー リリースの最新メンテナンス リリースをテストして、すべてのリリースを互換性のある状態に保ち、問題を検出した場合にはできるだけ早期に修正するように努力しております。

表 2：ブラウザとバージョンについてテスト済みの Cisco Meeting Server Web アプリケーション

ブラウザ	バージョン
Google Chrome (Windows、macOS、および Android)	111.0.5563.65
Mozilla Firefox (Windows)	110.0.1
Chromium ベースの Microsoft Edge (Windows)	110.0.1587.69
MacOS 用 Apple Safari	16.3 (18614.4.6.1.6)
iOS 用の Safari の Apple	16.3.1
Yandex (Windows)	23.1.5.708

注： Web アプリケーションは、レガシーの Microsoft Edge ではサポートされていません。

注： これらのサポートされているブラウザを実行している仮想マシン (VM) では、Web アプリはサポートされていません。

iOS 13 以降および macOS 10.15 以降を使用しているユーザに関する重要事項

iOS 13 および macOS 10.15 上の Safari でユーザが Web アプリケーションを使用できるようにするためには、次の場所に記載されている要件を遵守するように webbridge3 を適切に設定する必要があります。 <https://support.apple.com/ja-jp/HT210176>

これらの要件が満たされていない場合、ユーザは Safari でアプリケーションを開くことができません。

MacOS 10.15 以降の Chrome 上での画面共有に関する重要事項

MacOS バージョン 10.15 (Catalina) 以降では、Chrome 上で実行されているアプリケーションから画面またはアプリケーションを共有するには、アクセス許可を有効にする必要があります。手順は以下のとおりです。

1. Apple メニューから [システム環境設定 (System Preferences)] を選択します。
2. [セキュリティ & プライバシー (Security & Privacy)] をクリックします。
3. 上部にある [プライバシー (Privacy)] タブをクリックします。
4. 左側のカラムで下方向にスクロールし、[録画 (Screen Recording)] をクリックします。
5. Chrome が選択されていることを確認します。Chrome を再起動します。

Safari ブラウザのアクセシビリティ設定に関する重要事項

デフォルトでは、Safari ブラウザで Tab キーを使用して UI 要素を移動することができませんが、代わりに Option + Tab キーを使用できます。これは、Safari の環境設定で次のように設定できます。

Safari ブラウザのメニューから [Safari] > [環境設定 (Preferences)] > [詳細 (Advanced)] > [アクセシビリティ (Accessibility)] > [Tab キーを押したときに Web ページ上の各項目を強調表示 (Press Tab to highlight each item on a web page)] に移動して、環境設定を変更します。

Microsoft Edge のグループポリシー設定に関する重要な注意事項

`WebRtcLocalhostIpHandling` : WebRTC グループポリシーによるローカル IP アドレスの公開の制限を Microsoft Edge ブラウザに適用されている場合は、次のポリシー オプションのいずれかのみを使用してください。

- ・ `AllowAllInterfaces` (デフォルト)
- ・ `AllowPublicAndPrivateInterfaces` (default_public_and_private_interfaces)

他のオプションは、接続の問題を引き起こす可能性があります。

5 バグ検索ツール

シスコのバグ検索ツールを使用して、問題と利用可能な回避策の説明など、Cisco Meeting Server に関する解決済みの問題および未解決の問題に関する情報を探すことができます。これらのリリース ノートに示されている ID によって、それぞれの問題の説明に直接移動できます。

1. Web ブラウザを使用して、[バグ検索ツール](#)に移動します。
2. cisco.com の登録ユーザ名とパスワードでログインします。

このマニュアルに記載された問題に関する情報を検索するには、次の手順を実行します。

1. [検索 (Search)] フィールドにバグ ID を入力し、[検索 (Search)] をクリックします。

5.1 解決済みの問題

次の表に、以前のバージョンで発生した問題のうち 3.7 で修正された問題の一覧を示します。

表 3 : 3.7 で解決済みの一覧

Cisco 識別子	要約
CSCwd68381	選択した日に毎週の定期的な会議をスケジュールする場合、Web アプリは目的の日付の翌日に会議をスケジュールします。
CSCwd35273	スケジュールされた会議に追加する参加者を検索するときに、参加者の名前を最初に間違ってから入力してから修正すると、Web アプリの検索結果に参加者の名前が表示されません。スケジュールされた会議の参加者のリストに外部ユーザーの電子メールが入力されている場合、会議は作成されません。
CSCwc76768	Web アプリ会議中、Firefox ブラウザでは、音声とビデオの統計に誤ったビデオフレームレートが表示されます。
CSCwb60392	コスペースミーティングで、コンテンツが共有されているときにプレゼンターがロビーに移動した場合、会議の他の参加者は、ロビーの参加者から共有されたコンテンツを引き続き表示します。

5.2 未解決の問題

表 4 : 未解決の問題の一覧

Cisco 識別子	要約
CSCwc84546	プレゼンターがコンテンツの共有を停止し、会議のすべての参加者がしばらくの間非アクティブであるが会議に参加していると、プレゼンターがコンテンツの共有を再開しても、参加者はコンテンツを見ることができません。

Cisco 識別子	要約
CSCwe26144	Web アプリスケジューラを使用して会議をスケジュールするときに、参加者の役割が「役割 1 (Role 1)」（デフォルト）として選択されている場合、参加者は [参加 (Join)] ボタンを使用して会議に参加できません。
CSCwc23841	Web アプリ会議中に、ビデオがオンで、ぼかし背景を適用している参加者がカメラをオフにしてからオンにすると、仮想背景の代わりに黒い背景が断続的に表示されます。
CSCwc76769	Google Chrome ブラウザで、参加者がビデオにぼかしを適用して Web アプリの会議を退出しても、カメラはオンのままで閉じません。
CSCwc76768	Web アプリ会議中、Firefox ブラウザでは、音声とビデオの統計に誤ったビデオフレームレートが表示されます。
CSCwa17363	Web アプリでは、会議管理からロビーに移動した参加者は、ロビーで待機している場合でも、会議の参加者のリストを引き続き表示できます。
CSCvz01888	会議前にスペースでメンバーの役割が変更された場合、メンバーが会議に参加すると、役割変更通知が表示されます。
CSCvu98805	Firefox ブラウザで Web アプリケーションからミーティングに参加しているときに、2 番目のウィンドウで受信したプレゼンテーションを開いている場合、プレゼンターが共有を停止して再開するか、ミーティングの他の参加者が同時にコンテンツの共有を開始すると、コンテンツが応答しなくなることがあります。これは Firefox ブラウザに関する問題です。詳細については、 https://bugzilla.mozilla.org/show_bug.cgi?id=1652042 を参照してください。 回避策：2 番目のウィンドウを最大化するか、プレゼンテーション ウィンドウを閉じてからもう一度開きます。
CSCvt71069	ビデオ レイアウト [スピーカー大 (speaker large)] が選択された場合、ウィンドウのサイズが正常に設定されません。

6 製品に関する資料

Web アプリケーションのユーザガイドなどのエンドユーザ ガイドや、ビジュアルなハウツーガイドは、次の場所で入手できます。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/conferencing/cisco-meeting-app/products-user-guide-list.html>

付録 A : アプリケーションの機能の比較

Cisco Meeting Server Web アプリケーション と WebRTC 用 Cisco ミーティングアプリケーションの機能比較です。

表 5 : Cisco Meeting Server Web アプリケーション と WebRTC 用 Cisco ミーティングアプリケーションの機能比較

機能	Web アプリ 3.7	Web アプリ 3.6	Web アプリ 3.5	Web アプリ 3.4	Web アプリ 3.3	Web アプリ 3.2	Web アプリ 3.1	Web アプリケーション 3.0
全般								
Cisco Meeting Server のバージョン	3.7	3.6	3.5	3.4	3.3	3.2	3.1	3.0
メンバーのアクセスの管理	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
ユーザレベルのアクセス許可 (例: スペースを作成可能)	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
ローカリゼーションのサポート	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ
ブランディング	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
オンラインヘルプ	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
暗号化	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
シングルサインオン	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ
アラビア語のサポート	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ビデオ アドレス (URI) を使用した参加	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
会議のスケジュール設定								
スケジュールされた会議一覧の表示	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
会議のスケジュール設定	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
スケジュールされた会議を変更する	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ

機能	Web アプリ 3.7	Web アプリ 3.6	Web アプリ 3.5	Web アプリ 3.4	Web アプリ 3.3	Web アプリ 3.2	Web アプリ 3.1	Web アプリケーション 3.0
スケジュールされた会議の削除	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
スペースの管理								
スペースメンバーの役割	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
スペースの作成/編集	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
新しくプロビジョニングされたスペースをアクティブ化する	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ
スペースメンバーの追加/編集/削除	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
メンバー追加機能のディレクトリ検索	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
スペースの情報の表示	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
招待状を送信	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
音声とビデオ								
音声	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS	OPUS
ビデオ	H.264、VP8	H.264、VP8	H.264、VP8	H.264、VP8	H.264、VP8	H.264、VP8	H.264、VP8	H.264、VP8
マイク/カメラ設定の制御	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
背景をぼかす	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
仮想背景	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
遠端カメラ制御	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
音声とビデオの自動優先順位付け	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ

機能	Web アプリ 3.7	Web アプリ 3.6	Web アプリ 3.5	Web アプリ 3.4	Web アプリ 3.3	Web アプリ 3.2	Web アプリ 3.1	Web アプリケーション 3.0
画面共有								
コンテンツの拡大	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
コンテンツのズームをリセット	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
画面共有の表示	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
デスクトップ共有	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
アプリケーション共有	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
新しいウィンドウでの画面共有の表示	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
ビデオペインのサイズ変更	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
コンテンツのオーディオの共有	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
チャット								
チャット	はい、コール中のみ	はい、コール中のみ	はい、コール中のみ	はい、コール中のみ	はい、コール中のみ	はい、コール中のみ	いいえ	いいえ
コール中								
オンスクリーンメッセージ	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
全画面表示	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
レイアウト制御	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
名前ラベル	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
録音 (Recording)	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
ストリーミング	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
アクティブスピーカーラベル (ベータサポート)	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
セルフビュー	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい

機能	Web アプリ 3.7	Web アプリ 3.6	Web アプリ 3.5	Web アプリ 3.4	Web アプリ 3.3	Web アプリ 3.2	Web アプリ 3.1	Web アプリケーション 3.0
セルフビューの固定	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
セルフビューのミラー表示	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
セルフビューの移動	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
HD/SD の選択	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
プレゼンテーションのプレビューの固定	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
プレゼンテーションプレビューの移動	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
議事録	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
クローズド キャプション	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ファイルの共有	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ネットワークの正常性インジケータとメディア統計	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
コンテンツ共有のメトリクス	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ロゴのサポート	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
参加者								
参加者の移動	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
参加者を追加	はい (SIP のみ)	はい (SIP のみ)	はい (SIP のみ)	はい (SIP のみ)	はい (SIP のみ)	はい (SIP のみ)	はい (SIP のみ)	はい (SIP のみ)
参加者の削除	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
ロックされたミーティングへの参加者の許可	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ
参加者の役割の変更	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
参加者を重要にする	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい

機能	Web アプリ 3.7	Web アプリ 3.6	Web アプリ 3.5	Web アプリ 3.4	Web アプリ 3.3	Web アプリ 3.2	Web アプリ 3.1	Web アプリケーション 3.0
他の参加者の音声とビデオを個別にミュート/ミュート解除	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
すべての参加者の音声とビデオをミュート/ミュート解除	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
コール中の診断を送信	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
招待の送信	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ
コール情報の表示	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ
コール中のマイク/カメラの制御	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい
挙手機能	はい	はい	はい	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
コールの移動								
このデバイスを画面共有とコール管理のみに使用（別のデバイスが音声とビデオに使用されている場合）	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい	はい

注：コール中に外部エンドポイントにコールを移動したり、音声を通常の電話に移動したりすることはできません。

アクセシビリティ通知

シスコは、利用しやすい製品およびテクノロジーの設計および提供に取り組んでいます。

Cisco Meeting Server Web アプリケーションに関する Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) は次の場所で入手できます。

http://www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/legal_regulatory/vpats.html#telepresence

アクセシビリティの詳細については、以下を参照してください。

www.cisco.com/web/about/responsibility/accessibility/index.html

Cisco の法的情報

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または暗黙のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している Internet Protocol (IP) アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジー図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハード コピーおよび複製されたソフト コピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新版については、現在のオンライン バージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所と電話番号は、当社の Web サイト www.cisco.com/go/offices をご覧ください。

© 2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

FCC クラス A 準拠装置に関する記述：この装置はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定された仕様のクラス A デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、商業環境で装置を使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、この装置のマニュアルに記載された指示に従って設置および使用しなかった場合、ラジオおよびテレビの受信障害が起こることがあります。住宅地でこの装置を使用すると、干渉を引き起こす可能性があります。その場合には、ユーザ側の負担で干渉防止措置を講じる必要があります。

FCC クラス B 準拠装置に関する記述：この装置はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定された仕様のクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、住宅地で使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。本機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しなかった場合、無線通信障害を引き起こす場合があります。ただし、特定の設置条件において干渉が起きないことを保証するものではありません。装置がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合には、次の方法で干渉が起きないようにしてください。干渉しているかどうかは、装置の電源のオン/オフによって判断できます。

- ・ 受信アンテナの向きや設置場所を変えます。
- ・ 装置と受信機との距離を離します。
- ・ 受信機と別の回路にあるコンセントに機器を接続します。
- ・ 販売業者またはラジオやテレビの専門技術者に連絡します。

シスコでは、この製品の変更または改造を認めていません。変更または改造した場合には、FCC 認定が無効になり、さらに製品を操作する権限を失うことになります。

Cisco が採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。 All rights reserved.

Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または暗黙のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している Internet Protocol (IP) アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワークトポロジー図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この文書の印刷されたハードコピーおよび複製されたソフトコピーは、すべて管理対象外と見なされます。最新版については、現在のオンラインバージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所と電話番号は、当社の Web サイト www.cisco.com/go/offices をご覧ください。

© 2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco の商標または登録商標

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。シスコの商標の一覧については、https://www.cisco.com/c/ja_jp/about/legal/trademarks.html をご覧ください。本書に記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者の財産です。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1721R)